



東京医科歯科大学 がん患者さんとご家族のための おしゃべりサロン

サロン便り No. 52
(2017年 4月発行)

2017年3月22日に開催された第52回“おしゃべりサロン”の参加者は、体験者19名(男性5名、女性14名)、家族1名(男性1名)、相談支援センターから看護師1名、その他1名(男性1名)、合計22名でした。初参加の方、久しぶりに参加した方、元気が出るので毎回参加している方などなどで、想いの分かち合いや情報を交換し合いました。初めての方は本当にいろいろな事を知ることができて良かったと喜んでくださいました。

サロンのお約束(①自分の事は自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はここ限りにする)から始まり、自己紹介、休憩を挟んだあと、3グループに分かれて、それぞれの想いを共感しながら語り、最後に感想を伺いました。

○発病して2年半かと思いこんでいたら、診察室で先生に「3年半経ちましたね」と言われ嬉しかった。

○抗がん剤の副作用の脱毛や口内炎が出て食べ物に苦労した。先生にお話したらしばらく休薬しようと言われ、外に出られるようになった。

○「どうすれば身体の状態が良くなるのか」ばかり考えていた。皆様のお話を参考にしたい。

○明日検査の予約が入っている。来年も桜の花を見ようという気持ちでいる。

○日常の生活がある程度できるようになったが、飲んでる薬が合わなくて通院している。

○マーカー値が上がってきているのに、主治医の病院異動の話を聞いてダブルショック。

○告知から手術までの間が短かったので、サロンに来てがんの勉強をさせてもらっている。

○食事や運動を見直すなど、生活の工夫を教えてください。

○がんを告知された時、治療する意思はなかったが、子供に「自分だけの命と思わないで」と言われ手術を受けた。

○家にこもって外に出たくないというのは、自分だけではないと思えた。

○副作用の辛さに我慢できないときは、先生に言って減薬してもらおうとか、他の薬に替えてもらうようにすると良い事を今日教えてもらった。

○皆さん元気であるのでもう少し生きようと思った。

皆様も、仲間の話を聴いて、そして自分も話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の日程

■日時・場所

毎月第4火曜日 13:30 ~ 15:30

東京医科歯科大学 医学部附属病院

2017年 5月23日(火)

6月27日(火) B棟5階 症例検討室

(詳細は当日、開催階のエレベーターホールに掲示)

■対象：主にがん患者さん・ご家族

どちらの医療機関に掛かっていても参加出来ます(無料・予約不要)

■問合せ：東京医科歯科大学医学部附属病院

がん相談支援センター(腫瘍センター内)
電話：03-5803-4008(直通)

曜日・会場に
注意!

主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7

E-mail: info@canps.jp

URL: http://www.canps.jp

共催：東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター

「のぞみ基金 がん患者団体支援助成金」事業

Canps

Cancer Patients
Support Organization